

公開質問状

Q1. 当会は平成15年(2003)10月7日、『「播州屋台会館(仮称)」早期建設提案書』を、109,442名の署名簿と共に、石見利勝姫路市長(当時)に提出しましたがご存じですか？

知っております

Q2. (ご存じの場合) 109,442名の重みをどう受け止めておられますか？

非常に重く受け止めています。(詳細については別紙参照して下さい)

Q3. 提案書提出から今年で20年。実現に向けて進まなかったのは何故だとお考えですか？

解決すべき課題が多すぎて、調整や進んでいぬからだと見えます。(別紙参照)

Q4. ズバリお聞きします。会館を建てるおつもりはお有りですか？

様々な課題を乗り越えて「仮称」より「伝統文化ミュージアム」として持続可能な施設として整備したい。(詳細は別紙)

Q5. (お有りの場合) 場所は具体的にどこが良いと、或いはどの様な所が良いとお考えですか？

①姫路城周辺 ②姫路駅周辺(駅西エリア) ③姫路港旅客ターミナル周辺 ④その他文化工事に関連するエリア 他
(詳細は別紙参照)

Q6. (お有りの場合) 建設費に関し、何か工夫がお有りですか？

自走できる維持管理費を捻出できるかどうかという議論も重要です。国補助金が現行では望めないのでもCF等も活用する
(詳細は別紙参照)

Q7. (お有りの場合) 運営に関し、何か思う事がお有りですか？

展示物を観覧するだけでなく、祭り文化を体感してもらいたい
と大邸で、ARやVRを最大限活用したデジタルミュージアムの併設が大邸だと思います(別紙参照)

Q8. (お有りの場合) 選挙公約に掲げますか？ 掲げる場合、どのような文言・表現になりますか？

掲げている。具体的に以下の文言を
「お城や祭りなどを感じていただける施設整備による伝統文化の継承」

※. その他、本件に関するご意見がお有りでしたら、ご自由にお書き下さい。

祭り文化や姫路のふるさとに対する情熱を持つ市民の皆様の熱意を、なんとか形のあるものにしていきたい。その目的を達成するためにも屋台文化保存連絡会や祭り、文化活動を支援されている市民や団体の皆様の絶大なご協力をお願いし、

令和5年(2023)3月16日

お名前: 清元秀泰